第14号 **2005. 12. 12**

近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

先生を対象とした森林環境教育・野外セミナー

11月26日(土)、箕面国有林「勝尾寺園地」において、大阪府近郊府県の小学校等の先生(20名)を対象に、学校教育における森林環境教育の導入及び指導者育成を目的とした森林環境教育・野外セミナーを実施しました。

このセミナーは、昨年度実施した「遊々の森子どもサミット」において、「先生を対象にした森林環境教育に関する知識、技術の習得が喫緊の課題である。」との教育現場からのニーズに応えたもので、植物観察や森林での作業体験、木工品等製作を行いました。先生からは、「総合的学習の時間確保が出来にくい現状であるが、このような取組を進めていきたい。」などの感想が聞かれ、学校教育における森林環境教育の導入促進が期待されます。

(詳細については、次号(新年号)に掲載します。)







11月23日(水)、安祥寺山国有林(京都市)において、教職課程に在籍する大学生(4名)を対象とした森林体験活動を実施しました。

この取組は、昨年度から京都女子大学と連携して取り組んでいるもので、体験活動等を通じて、森林の持つ多面的機能の重要性や森林整備の必要性等について学びました。

学生からは、「将来、先生になったら、環境教育に取り組み、 子ども達に木を切る体験をさせたい。」などの頼もしい感想が聞 かれました。

親と子どもの森林教室

11月26日(土)、箕面市立ひがし幼稚園の園児(87名)と保護者を対象に森林教室を開催しました。

この取組は、森林からの恵みである木材を使って、木製ホルダーなどを親子で製作することで、木に親しみ、木の良さを体験することや、森林の働きや木材の癒し効果などについての紙芝居を行いました。

園児、職員からは「木で動物を作ったのが面白かった。」、「園児達は、普段より真剣に工作に取り組んでいました。今度は森林の中へ連れて行きたいと思いました。」などの感想が聞かれ、今回の体験を通じて、子ども達や保護者の方も森林や木材が身近な存在と感じ取ってくれたようでした。





近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049/FAX:075-414-9029 URL:http://www.kinki.kokuyurin.go.jp 〒603-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F

